

自衛消防訓練通知書の電子申請方法（スマートフォン編）

●電子申請画面へのログイン

東京消防庁 > 手続詳細

手続詳細

自衛消防訓練通報（自衛消防訓練通知書・モバイル用）

申請者IDが必要

受付中（受付期間：2022年2月1日8時30分から）

③ 共通情報

- ・手続き完了後の申請書データの保存期間変更について
- ・電子申請サービスヘルプデスクのメール受付終了について
- ・電子申請サービスが正しく表示されない場合の対処方法について
- ・電子申請をご利用いただくために必要なWebブラウザの設定方法について

電子申請と申請済み手続の照会

① 電子申請

申請画面から必要な事項を入力して申請を行います。

申請状況照会

申請した内容や申請の処理状況を確認します。
申請の取り下げ、通知書の受領確認、職員への連絡、補正申請などの処理を行うことができます。

① 「電子申請」をクリックしてください

自衛消防訓練通報（モバイル用）

登録されている申請者IDとパスワードを入力して、「ログイン」ボタンを押してください。

申請者ID

パスワード

ログイン

申請者ID、パスワードの忘却

申請者ID、パスワードを忘れてしまった場合、こちらを押してください。

[申請者IDの通知はこちら](#)
[パスワード再登録はこちら](#)

② 電子申請の申請者IDとパスワードを入力し、ログインボタンを押してください。

●自衛消防訓練通知書の作成 その 1

01 申請日

令和 4年 5月 12日

02 管轄消防署

管轄の消防署名を全角で入力してください。（例）〇〇消防署

3

消防署

03 （統括）防火管理者の氏名

必須

（統括）防火管理者の氏名を全角で姓と名の間に空白を入れて入力してください。（例）消防 太郎

64文字以下で入力してください。

4

04 問合せ先（電話番号）

必須

お問合せできる電話番号を半角数字とハイフンを用いて入力してください。（例）00-1234-5678

20文字以下で入力してください。

5

③ 申請する事業所の所在地を管轄する消防署を入力してください。

④ 統括防火管理者、又は防火管理者の職と氏名を入力してください。
※申請書の入力者の職・氏名ではありません。
消防署に申請された防火管理者と異なる氏名が入力されていた場合、消防署から確認の電話を行います。防火管理者を変更していた場合、防火管理者選解任届出及び消防計画の届出が必要となります。

⑤ 問合せ先の電話番号を入力してください。

05 メールアドレス

必須

受付状況をお知らせするメールを送付いたしますので正確に入力お願いします。

254文字以下で入力してください。

6

メールアドレス1

確認用

メールアドレス1とは別のメールアドレスでも通知メールを受信したい場合、メールアドレス2を入力してください。

メールアドレス2（任意）

7

確認用

※メールアドレス1、2に送信される通知メールの内容は同一です。

※スマートフォンの場合、ドメイン指定受信を設定されている方は「elg-front.jp」を受信できるよう指定してください。

⑥ 申請者 I D 取得時に登録したメールアドレスが自動入力されます。必要に応じて修正してください。

⑦ ⑥とは別のメールアドレスで受信したい場合に入力してください。

●自衛消防訓練通知書の作成 その2

06 防火対象物(建物)の名称
必須

防火対象物の名称を全角で入力してください。(例) 東京消防ビル

8

07 防火対象物の所在 (区市町村)
必須

防火対象物の所在地の区市町村名を選択してください。(例) 千代田区

9

08 防火対象物の所在 (町名)
必須

防火対象物の所在地の町名を全角で入力してください。(例) 大手町

10

09 防火対象物の所在 (丁目番地号)
必須

防火対象物の所在地の丁目番地号を全角で入力してください。(例) 大手町1丁目3番5号の場合、「1-3-5」と入力します。

11

10 防火対象物の用途

消防法施行令別表第一に基づく、防火対象物の用途に該当する項を選択してください。(例) 飲食店の場合は、「3項口」を選択します。

12

11 訓練根拠
必須

訓練の根拠として次の中からあてはまるものを全て選択してください。

13

☐ 1 防火管理に係る消防計画

☐ 2 防災管理に係る消防計画

☐ 3 全体についての防火管理に係る消防計画

☐ 4 全体についての防災管理に係る消防計画

12 (代表) 事業所の名称
必須

事業所の名称又は複数の事業所で実施する場合の代表事業所の名称を全角で入力してください。(例) ○○商事

14

13 (代表) 事業所の用途

消防法施行令別表第一に基づく、(代表) 事業所の用途に該当する項を選択してください。(例) 事務所の場合、「15項」を選択します。

15

⑧建物の名称を入力してください。

⑨建物の所在地の区市町村名を選択してください。

⑩建物の所在地の町名を全角で入力してください。

⑪建物の所在地の丁目番地号を全角で入力してください。

⑫該当する建物の用途を選択してください。
※不明な場合は、管轄の消防署にご確認ください。

⑬訓練の根拠となる消防計画にチェックを入れてください。
※基本的には「防火管理」のみのチェックとなります。
多数の者が利用する大規模・高層の建物や、複数の事業所が入っている建物などは、防災管理、全体の防火管理等の消防計画が該当する場合があります。不明な場合は、管轄の消防署にご確認ください。

⑭事業所の名称を入力してください。
※同一建物内で複数の事業所で合同訓練を行う場合は、代表事業所の名称を入力してください。

⑮該当する事業所の用途を選択してください。
※不明な場合は、管轄の消防署にご確認ください。

●自衛消防訓練通知書の作成 その 3

17 訓練実施時間

必須

訓練を実施する時間帯を半角数字で入力してください。
※24時間制で入力してください。（例）午前11時00分 ～ 午後1時30分の場合は、「11時00分 ～ 13時30分」と入力します。

16

時

分

～

時

分

⑩訓練実施時間を 2 4 時間制で入力してください。

18 訓練種別

必須

実施する訓練の種別を次の中からあてはまるものを全て選択してください。
※ 総合訓練は消火・通報・避難を総合的に実施する訓練、（実）は実際に放水を行う訓練、（空）は放水を伴わない訓練となります。）

17

☐ 1 総合訓練（実）

☐ 2 総合訓練（空）

☐ 3 検証（実）

☐ 4 検証（空）

☐ 5 通報訓練

☐ 6 消火訓練（実）

☐ 7 消火訓練（空）

☐ 8 避難訓練（火災）

☐ 9 避難訓練（地震等の火災以外）

☐ その他

※ 5 から 9 は、個別に訓練を行う場合のみ選択してください。

「その他」を選択した場合に入力してください。
「その他」を選択していない場合は、入力内容は破棄されます。

⑪該当する訓練の種類にチェックを入れてください。

1 総合訓練(実)：通報・消火・避難の3つの要素を取り入れ実際に放水する訓練
2 総合訓練(空)：通報・消火・避難の3つの要素を取り入れ放水せず空のホースで行う訓練
3 検証(実)：自衛消防隊の放水開始時間等を検証し実際に放水する訓練
4 検証(空)：自衛消防隊の放水開始時間等を検証し放水は行わない訓練
5 通報訓練：通報を個別に行う訓練
6 消火訓練(実)：実際に放水する消火訓練
7 消火訓練(空)：放水せず空のホースで行う消火訓練
8 避難訓練(火災)：火災想定 of 避難訓練
9 避難訓練(地震等の火災以外)：火災以外の想定 of 避難訓練

※不審者対応訓練など、消防業務と異なる訓練は自衛消防訓練に該当しません。
※「ネットで自衛消防訓練」を活用した訓練の場合、見た動画の内容を選択してください。

19 参加予定人員

必須

訓練に参加する予定の人員を入力してください。
※半角数字で入力してください。
半角数字と半角マイナスで入力してください。
1以上で入力してください。

18

人

⑫訓練に参加する予定人数を半角数字で入力してください。

●自衛消防訓練通知書の作成 その4

20 訓練概要

必須

今回実施する訓練の想定時間帯、実施内容等を具体的に入力してください。
(例) 「〇月〇日〇時〇分頃、〇階□□(場所)から火災が発生し(〇階に逃げ遅れた者がい)た。」という想定に基づき、通報、初期消火、避難誘導等の総合訓練をビル全体で実施する。

お問い合わせ
＜電子申請の操作方法について＞
電子申請サービスヘルプデスク
TEL:0120-03-0664 (平日8:30-18:00)
mail:hd-tokyo@elg-front.jp

＜自衛消防訓練通報の入力内容について＞
東京消防庁予防部防火管理課自衛消防係
TEL:03-3212-2111(平日8:30-17:15)
mail:S0200354@section.metro.tokyo.jp

20

申し込み内容を一時保存する

申し込み内容の確認に進む

①9 訓練概要の具体的な内容を入力してください。

※消防職員の訓練指導を希望される場合は、申請前に消防署へご連絡いただき、訓練日の調整を必ず行ってください。
また、その旨をご記載ください。

(例) 「〇月〇日 10時00分頃、2階レストランから出火し、3階に逃げ遅れが数名いる。」という想定に基づき、119番通報、館内非常放送、初期消火及び避難誘導の訓練をビル全体で実施する。その後、参加者に対し水消火器を活用した個別訓練を実施するため、消防署の訓練指導を希望する。

②0 内容を確認し、クリックしてください。

16 訓練実施日

必須

2022/05/20 から 2022/05/20

17 訓練実施時間

必須

11時 00分 から 11時 30分

18 訓練種別

必須

1 総合訓練 (実)

19 参加予定人員

必須

30

20 訓練概要

必須

5月20日11時頃、2階食堂から火災が発生した。

21

修正する

申し込む

②1 入力した内容が表示されますので、再度確認し問題がなければクリックしてください。